

園長			主任			担任		
----	--	--	----	--	--	----	--	--

ねらい	・信頼する保育士等に欲求を受け止めとめてもらい、情緒の安定した生活を送る。
-----	---------------------------------------



月齢 年齢	6ヶ月～9か月未満	1歳～1歳3ヶ月	1歳3ヶ月～2歳未満		
養護	・睡眠リズムの変化に対応して、活動時間や内容を調整する。	・言葉に優しく応え、安心感を味わえるようにする。	・安心して欲求を表せるようにし、伝えたい気持ちを受け止める。	つ食 い育 てに	・食べ物に興味を持ち、楽しみながら食事をする。
教育	・安心できる環境の中で体を動かして遊ぶ。	・特定の保育士と喃語や言葉のやり取りを楽しむ。	・衣服の着脱に意識が向き、自分でしようとする意欲がでる。	の延長 配内長時 慮容保間 と育・	・夕方疲れが出てくる時間には、保育者の側でゆったりと過ごせるようにする。
				職員 連携 携間 の	・一人ひとりの健康状態を把握し伝え合い、生活リズムを整える。
環境・援助・配慮	・甘えや不安・欲求をその都度受け止め、安定した気持ちで過ごせるようにする。 ・落ち着いた雰囲気の中で授乳を行う。	・伝い歩きや一人歩き等歩くことが楽しくなり、行動範囲が広がるので、保育室だけでなく他の場所でも伸び伸びと遊べるようにする。	・他児との関わりに、より関心が持てるよう必要な仲立ちをしていく。 ・子どもの気持ちを言葉にして返したり、共感したりする。	異年 年齢 交流	・年上の友だちに親しみを持つ。
				子育 て 支 援	・家庭の様子を聞きながら、子供の成長に合わせた生活リズムを整えていけるよう一緒に考えていく。
自己評価					

園長		主任		担任		
----	--	----	--	----	--	--

ねらい	   ・夏の疲れを考慮しながら、生活リズムを整え、健康に過ごせるようにする。
-----	--

内容（養護・教育）	< 養護 > ・スキンシップを十分に行い、安心して過ごせるようにする。 < 教育 > ・保育者や友達と一緒に全身を使って遊ぶ心地よさを味わう。 ・音楽に合わせた、簡単な楽器遊びを保育士等と楽しむ。 ・好きな絵本を繰り返し見たり、簡単な言葉の模倣を楽しむ。	つ食育にて	・季節感のある食材に親しみ、旬の食材を味わう。
		内容延長保育との配慮	・夕方は、休息を摂りながらゆったりと過ごせるように遊びや環境設定に配慮する。
		職員間の連携	・体調を崩しやすい時期なので、一人ひとりの健康状態を職員間で共有し、体調の変化に適切に対応ができるようにする。
環境・援助・配慮	・様々な活動を通して興味がもてるように遊具の配置を考慮する。 ・水分補給や休息を時々の状況を見極めて、しっかり取るようにする。 ・保育士等が仲立ちとなり、友だち同士の関わりがスムーズにできるように声掛けをする。	異年齢交流	・年上の友だちに憧れや親しみを持つ。
		子育て支援	・友だちと関わり合いながら過ごしている様子を伝え、成長を喜び合う。 ・トラブルがあった時には、状況や対応に合わせて成長過程であることも伝えながら、育ちの見通しを持ってもらえるようにする。
自己評価			

園長		主任		担任	 
----	--	----	--	----	---



ねらい	<ul style="list-style-type: none"> ・保育士等の仲立ちで、友だちと関わりながら、楽しく遊ぶ。 ・簡単なきまりや約束があることを知り、守ろうとする。 ・生活や遊びの中で保育士や友だちとの対話を楽しみながら少しずつ語彙が増えていく。
-----	--

内容 (養護・教育)	<p><養護></p> <ul style="list-style-type: none"> ・一人ひとりの生活リズムや健康状態を把握し、水分や休息が十分にとれるようにする。 ・あせもや虫さされなどからとびひになりやすいので皮膚の状態を観察し清潔を保てるようにする。 <p><教育></p> <ul style="list-style-type: none"> ・スプーンなどを使い、ほとんど一人で食事をする。 ・トイレで排泄したり、すすんで着替えたりしながら気持ちよさを味わう。 ・歌や遊戯、楽器遊びで簡単なリズムを楽しむ。 ・生活や遊びの中で、自分がしたいこと、してほしいことを言葉で伝えようとする。 ・ゆったりとした雰囲気の中で、わらべうたを保育士等や友だちと一緒に楽しむ。 	についで	<ul style="list-style-type: none"> ・こまめな手洗い・消毒を行う。 ・調理前の食材に触れる機会を作り、興味を持てるようにする。
		内容と配慮の延長時間	<ul style="list-style-type: none"> ・室内でも飽きずに遊べるよう、複数の部屋を使ったり、子どもに合わせて玩具を変えたりする。 ・天気が良い時は、戸外の時間を作り気分転換する。
		職員携間の	<ul style="list-style-type: none"> ・室内環境や過ごし方について、職員間で共有し、声掛けを意識する。
環境・援助・配慮	<ul style="list-style-type: none"> ・グループに分かれてそれぞれ好きな遊びを楽しめる環境にする。 ・好きな遊びが十分楽しめるよう、事前に準備を整える。 ・友だちとのやりとりが楽しめるよう、必要な仲立ちをする。 ・活動のやり取り替え時にわらべうた(とんぼりこうちみなど)を保育士や友だちと一緒に楽しむ。 	異年齢交流	<ul style="list-style-type: none"> ・朝夕の全体時間では、異年齢児との交流が持てるような環境を作る。
		子育て支援	<ul style="list-style-type: none"> ・肌疾患・感染症についての注意喚起と、対処法、園の対応などを伝える。 ・一人ひとりの家庭での様子を聞き、プラス面等を伝えて安心感をもたせる。
自己評価			

園長			主任			担任			
----	--	--	----	--	--	----	--	--	--



ねらい	<ul style="list-style-type: none"> ・体を動かす運動あそびや表現を楽しむ。 ・戸外あそびの中で季節の移り変わりに気づき、季節の変化を楽しむ。 ・気候の変化の中でも健康的に過ごす。
-----	---

内容 (養護・教育)	<p><養護></p> <ul style="list-style-type: none"> ・気候の変化に気づき、衣服の調節をし、健康的に過ごせるようにする。 ・一人ひとりが落ち着く空間の中で、好きなあそびをじっくり楽しめるようにする。 <p><教育></p> <ul style="list-style-type: none"> ・年上の子どもたちに刺激され、うんどう遊びに意欲的に挑戦しようとする。 ・簡単なルールのある遊びを友だちと楽しむ。(かけっこ、ボール回しゲーム等) ・正しい姿勢で座り、話を聞いたり食事をしたりする。 ・気の合う友だちと関わって遊び、相手の気持ちに気付こうとする。 ・ハサミやのりなどを用いて、指先を使った製作を楽しむ。 ・自然とのふれあいを楽しみ、虫や植物に興味を持つ。 	つ食い育てに	<ul style="list-style-type: none"> ・食事のマナーがわかり、友達と一緒に楽しんで食事をする。 ・秋の食材に親しみ、味わう。
		延長長時間配慮の内	<ul style="list-style-type: none"> ・夕方は、疲れが出やすくなる為、体調の変化に留意する。
		職員携間の	<ul style="list-style-type: none"> ・園庭遊びの見守り方について確認し、職員同士で事故防止への意識を高める。 ・子どもの体調の変化に留意し情報を共有する。
環境・援助・配慮	<ul style="list-style-type: none"> ・楽しみながら体を動かしたり、体力作りができるよう工夫していく。 ・みんなと一緒にあそぶ機会を少しずつ増やし、集団での活動やあそびの楽しさを伝えていく。 ・遊びのコーナー分けをし、集中して楽しめる環境を整え、個々のあそびが広がるようにする。 ・保育士が手本や写真・図を見せて、椅子の座り方を伝えていく。 ・その子に伝わりやすい言葉かけを意識し、個々に合わせた声掛けをする。 	異年齢交流	<ul style="list-style-type: none"> ・体を動かしながら、一緒に活動する喜びを味わう。
		子育て支援	<ul style="list-style-type: none"> ・季節の変わり目と共に、運動量が増える為、健康状態について共有し合う。 ・一定の生活リズムで過ごすことができるように協力してもらおう。

自己評価	
------	--

園長		主任		担任		
----	--	----	--	----	--	--

ねらい	<ul style="list-style-type: none"> ・友だちとの関わりを楽しむ。 ・身体を動かしていろいろな遊びを体験をする。 		
内容（養護・教育）	<p><養護></p> <ul style="list-style-type: none"> ・一人ひとりとの関わりを大切にして、信頼関係を深められるようにする。 <p><教育></p> <ul style="list-style-type: none"> ・生活や遊びの中で約束やきまりを守ろうとする。 ・簡単なルールのある遊びを楽しむ。（戸外集団遊び、室内レク等） ・保育士等や友だちの話に興味を持ち、聞こうとする。 	つ食 育 てに	<ul style="list-style-type: none"> ・旬の野菜を知る。 ・正しい姿勢や食器を持つ等を意識して食事をする。 ・食べこぼしが少なくなったことを実際に見て感じられるようにする。
		延 容と 長保 配育 の 内	<ul style="list-style-type: none"> ・活動と休息のバランスをとりながら快適に過ごせるようにする。
		職 連 携 の 間 の	<ul style="list-style-type: none"> ・情報共有を午睡時間内を利用して確保できる時間ようにする。
環境・援助・配慮	<ul style="list-style-type: none"> ・保育者や友だちの話を聞いたり、自分の気持ちを伝えたりすることの大切さを知らせていく。 ・友だちとのやりとりの中で、必要に応じた仲立ちをする。 ・子どもたちがやりたいと思えるような声掛けやルール説明をする。 ・保育士と一緒に遊び、集団あそびの楽しさを味わえるようにする。 	異 年 齢 交 流	<ul style="list-style-type: none"> ・生活や遊び(食事や散歩など)を通して異年齢と関わりを持てるようにする。
		子 育 て 支 援	<ul style="list-style-type: none"> ・体調や家庭での様子等、家庭との連絡を密に行う。
自己評価			

ねらい	<ul style="list-style-type: none"> ・様々な活動を通し、運動機能を高め活発に遊ぶ。 ・共に遊びながら、気持ちを伝え合い、友だちとの交流を深めていく。 		
内容 (養護・教育)	<p><養護></p> <ul style="list-style-type: none"> ・遊びの中で、褒められたり認められたりし、満足感や自信をもてるようにする。 	つ食 い育 てに	<ul style="list-style-type: none"> ・配膳のマナーについて学ぶ。 ・食べ物の働き等について、知る。 ※食育タイム
	<p><教育></p> <ul style="list-style-type: none"> ・生活や遊びに使う物を工夫して作る。 ・歌詞や情景を思い浮かべながら歌うことや表現することを楽しむ。 ・行事に向けた話し合いの時間(ひまわりミーティング)で自分の気持ちを話したり友だちの話を聞いたりしながら伝え合う喜びを味わう。 意見を出し合う事の大切さを知る。 	延 長 時 間 の 配 慮 の 内	<ul style="list-style-type: none"> ・気候の変化等で疲れやすい時期なので、無理なく過ごせるよう、戸外活動・室内活動のバランスを取りながら過ごせるようにする。
		職 員 間 の 連 携	<ul style="list-style-type: none"> ・クラス間での共有事項を端的にまとめ、伝える。
環境 ・援助 ・配慮	<ul style="list-style-type: none"> ・運動遊びやおゆうぎ等体を使った遊びを取り入れ、楽しみながら運動能力が高められるようにする。 ・過ごしやすい気候の日は、散歩等に出かけ、自然遊びや鬼ごっこ等の集団遊びが楽しめるようにする。 ・一人ひとりの気付きに共感し、自然の変化や動植物への興味・関心を育てていく。 ・自分の思いを素直に表現する場を設ける。話し合ったことをボード等へ書き、分かりやすく示す。 	異 年 齢 交 流	<ul style="list-style-type: none"> ・異年齢での関わりが密に持てるような活動を積極的に取り入れていく。(集団遊び等)
		子 育 て 支 援	<ul style="list-style-type: none"> ・疲れが出やすい時期なので、園での様子や家庭での様子を密に伝え合うようにする。
自己評価			